

一閑張り教室のお知らせ

■ 百円ショップなどで手軽に入手出来る竹ザル・カゴや自宅の倉庫などに有る古い破れた竹カゴに和紙を張り柿渋を塗って仕上げるのが一閑張りです。

■ 柿渋は古くは平安時代よりその効能が知られていて塗料・染料・薬品として使われてきたのです。柿渋は本来大変な悪臭がするのですが、当教室では無臭柿渋を使用します。

■ 中国の明の時代の飛来一閑(ヒキイッカン)と云う学者が漆工芸の一つの技法として創始されたので、一閑張りと言うのが有力な説のようです。我が国では寛永年間(1630年頃)から特に農民が古くなり破れの生じた竹カゴ、ザル等に補修の方法として一閑張りを施し再生使用しました。和紙を張り重ね柿渋を塗ると強度が増し一貫目(約4kg)の重さにも耐えるところから一貫張りと呼ぶ事もあります。



教室のご案内

- 場所 パゴパゴ 宮津市脇339
- 時間 月曜日 午前10:00~12:00 午後13:00~3:00
- 料金 3回セット 1名 4,500円(前日までに要予約)
- 内容 基本講習を3回行い、竹ザルの一閑張りの作品を一つ作製。

材料の竹ザル、のり、刷毛、古文書、柿渋は全て当教室が揃えます。

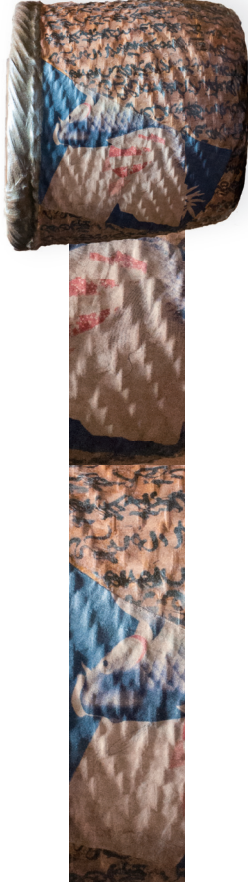
- お問い合わせはお気軽に 090-2822-8585 石坪まで

一閑張り教室のお知らせ

■ 百円ショップなどで手軽に入手出来る竹ザル・カゴや自宅の倉庫などに有る古い破れた竹カゴに和紙を張り柿渋を塗って仕上げるのが一閑張りです。

■ 柿渋は古くは平安時代よりその効能が知られていて塗料・染料・薬品として使われてきたのです。柿渋は本来大変な悪臭がするのですが、当教室では無臭柿渋を使用します。

■ 中国の明の時代の飛来一閑(ヒキイッカン)と云う学者が漆工芸の一つの技法として創始されたので、一閑張りと言うのが有力な説のようです。我が国では寛永年間(1630年頃)から特に農民が古くなり破れの生じた竹カゴ、ザル等に補修の方法として一閑張りを施し再生使用しました。和紙を張り重ね柿渋を塗ると強度が増し一貫目(約4kg)の重さにも耐えるところから一貫張りと呼ぶ事もあります。



教室のご案内

- 場所 パゴパゴ 宮津市脇339
- 時間 月曜日 午前10:00~12:00 午後13:00~3:00
- 料金 3回セット 1名 4,500円(前日までに要予約)
- 内容 基本講習を3回行い、竹ザルの一閑張りの作品を一つ作製。

材料の竹ザル、のり、刷毛、古文書、柿渋は全て当教室が揃えます。

- お問い合わせはお気軽に 090-2822-8585 石坪まで